



飯田高校だより

第53号

令和3年7月27日

長野県飯田高等学校
学校評価委員会・教務係

「飯田高校だより」は、学校評価に関わる学校の情報を、保護者の皆様に来るだけわかりやすくお伝えすることを目的に年3回発行いたします。学校評価については、7月に「今年度の重点目標」、12月に「中間評価」、3月に「評価のまとめ」を掲載いたします。

本校は4つの学校重点目標を掲げ、その目標を達成するため日々様々な教育活動を行っています。安全安心な環境のもと、生徒の意欲的な学習活動、自主性・自立性・自律性のある自主活動を支え、開かれた学校づくりに取り組んでいます。この学校だよりに掲載してある学校評価表をご覧ください、本校の教育について忌憚のないご意見をお寄せください。なお、学校情報はホームページにも随時掲載いたしますのでご利用ください。

学校長挨拶（入学式式辞より）

学校長 斉藤 則章

本校は、明治33年長野県飯田中学校として独立以来、多くの有為な卒業生を輩出した、歴史と伝統に輝く高等学校です。そうした学校に、学ぶ能力と意欲にあふれた皆さんを受け入れることができ、大変うれしく思っています。

皆さんは、義務教育での地道な努力を積み重ね、更に学習を続けたいという強い思いから本校に進学してきたと理解しています。長野県の県立高校では、それぞれの高校の教育の目的や内容等を大綱的に示す「3つの方針」を策定・公開していることは、皆さんも中学校の進路学習等の中で知っていることと思います。本校での学びを始めるにあたり、皆さんにはこの3つの方針をしっかり読み、理解してほしいというのが、私からの最初の願いです。



3つの方針のうち、2つめの「教育課程編成・実施方針」には本校での学びの3つの大きな柱が示されています。それらは「社会の変化に対応していくための学びの実践」「調和のとれた人材育成の実践」「先進的なキャリア教育の実践」ですが、私がここで特に皆さんに強調したいのは、2番目の柱の中に含まれている「**自他の生命を尊重する**」という部分です。

現在世界では、人々の命が危険にさらされる事態が多く起こっている現実があります。各地で頻発する戦争や暴力によって、命や人権が脅かされています。加えて冒頭でも言及した新型コロナウイルスの世界的な蔓延は、人々の生命に対する新たな脅威として人類の眼前に立ちまわっています。「**生命の尊重**」は今まで以上に大きな課題として私たちにつきつけられていることが実感できます。

わが校に目を転じれば、今から約三十年前、本校二年生の小野寺仁さんの尊い命が失われるという大変悲しい出来事が起こりました。この反省から、本校では職員生徒一丸となって、安心安全な学校づくりを目指して取り組んできました。特に、生徒自治会は「高松92宣言」を出し、「規律ある学窓」「反暴力」を謳っています。本校では「**命の尊重**」はとりわけ深い意味を持っているのです。

本校で学ぶことを決意した皆さんには、今から、自分や家族、そして国内外の人々の命や人権を守るためにどうすればいいのかを考え、実行に移してほしいと願っています。それが本校における学びの核になると考えます。そして高校での学びを進める上では、その学びが皆さん一人一人のみならず、皆さんのまわりの人々の命の尊重、さらには人類全体の幸福実現につながるのだという視点をぜひ持ってください。

3年間は瞬く間に過ぎ行きます。高校生活の締めくくりに、「本当に充実した高校生活だった」と心から言えるような高校生活の第一歩を力強く踏み出せるよう切に願って、入学式々辞といたします。

始業式・入学式



新型コロナウイルス感染症の影響をいまだ受ける中、令和3年度が始まりました。昨年度はコロナ禍や大雨などににより休校を余儀なくされる機会が何度もありました。今年度はワクチン接種も始まり、社会情勢も少しずつ回復していく兆しを見せています。しかしながら、まだ厳しい状況も続いています。その中で、生徒・地域社会のために貢献できる学校運営を心掛けてまいります。

4月6日（火）の入学式で、本校は普通科204名、理数科40名の新入生を迎えました。これからの三年間を有意義なものにするとともに、自らの将来の進路を考え、到達したい場所に向けて少しずつ努力し、卒業時に新たな一歩を踏み出せるようになってもらえればと思います。



リモートでの大学説明会

授業の様子

昨年度はICT機器への要求が高まり、本校でも多くの教室でWi-Fi環境が整備されました。また新一年生は全員iPadを購入し、授業内で活用しています。こういったICT環境の整備により、授業内で行える活動の生徒への指導の幅も広がりました。

各種講演会や説明会などもリモート配信を活用しながら参加し、自分の将来に必要な知識を積極的に取り入れている姿が見られます。



班活動 各種大会結果

各班活動の生徒たちが大会で成果を残してくれました。全てを紹介できないので抜粋して掲載します。

野球：春季大会南信支部予選会 優勝

陸上：【男子】福与 800m 北信越大会出場、 柵谷 走幅跳 北信越大会出場

【女子】小林 七種競技 北信越3位 → 全国大会出場

剣道：【男子】(団体)県大会ベスト8

【女子】(個人)飯島 県大会準優勝 → 全国大会出場 (団体)県大会4位 → 北信越大会出場

卓球：【男子・女子】(団体)県大会ベスト16

弓道：【男子・女子】(団体)県大会ベスト16

空手：【女子】(団体形)北信越大会出場 (個人形)原田 北信越大会出場

ラグビー：北信越大会Aブロック準優勝

競技かるた：(個人)牧野内 県大会 中級の部 1位

この他にも大勢の生徒たちが活躍してくれています。続報にご期待ください。



教育実習

今年度も12人の教育実習生が母校へ帰ってきて、後輩にあたる生徒たちに指導をしてくださいました。生徒と近い距離感で接しながら、生徒たちが今頑張してほしいことなどについて、自分たちの経験も踏まえつつ伝えてくれました。短い期間ではありましたが、実習生との関わりは少し先の将来について自分の具体的な姿を考えるきっかけとなったことでしょう。



教育実習生が語る会

強歩大会代替企画・春のクラスマッチ

昨年度に引き続き、様々な行事が制限を受けています。今年度は強歩大会も中止となってしまいましたが、その代わりに運動会が開催されました。また春のクラスマッチについても、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、競技の精選や密にならない運営を念頭に入れて、実行委員会が頑張っておこなってくれました。スポーツを通じてお互いに協力する中で、それにより各クラスの団結がさらに深まりました。



運動会の様子



春季クラスマッチの様子

高松祭

6月25日(金)～28日(月)に第66回高松祭が行われました。今年度は一般公開を中止し、さらに感染対策から様々な企画に制限を受け、これまで通りの高松祭ができない状況でした。その中で、生徒たちは試行錯誤しながらコロナ禍での高松祭を模索していきました。リモートを用いての前・後夜祭や、密にならないように学年ごとでの音楽会、3学年が協力して作り上げる縦割り企画など、限られた条件の中で新しい方法を取り入れながら文化祭を実行する姿に、飯田高校生の底力を感じさせられました。



マスコットキャラ ロっくん



音楽会

高松祭の様子



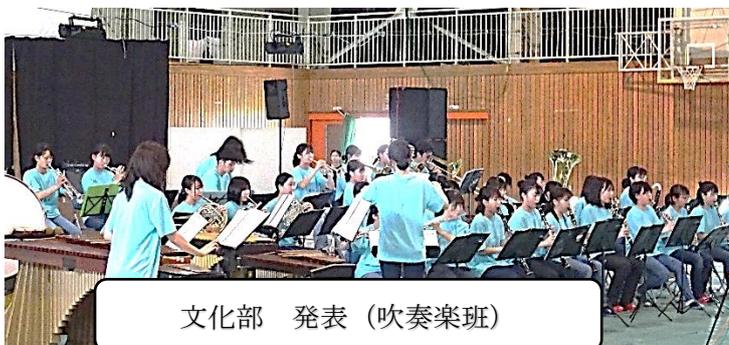
トレジャーハント



カジノ



縁日



文化部 発表 (吹奏楽班)



リモートでの前・後夜祭

中学生体験入学

7月17日(土)に中学生向け体験入学を実施し、402人の中学生が来校して本校の授業を体験しました。



体験授業 (理科)



理数科説明会

悩み相談窓口

何か学校生活で悩んでいることがあれば、一人で抱え込まず、担任の先生や近くにいる先生に相談してください。もし面と向かって相談しづらければ、LINEでの窓口なども用意されているので、ご利用ください。

- ・LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」
- ピア・デイ実施期間
8月16日～20日、9月6日～10日
受付時間 18時～20時 (相談終了20時30分)
- 定期相談 毎週水曜日 受付時間 18時～21時
(相談終了21時30分)
- 相談方法
QRコード、
または
友だち追加用URL (<https://lin.ee/wpL3GsJo>)より。



校外相談窓口

- ・学校生活相談センター
電話：0120-0-78310
メール：gakko-sidan@pref.nagano.lg.jp
- ・子ども支援センター
子ども用：0800-800-8035(無料)
大人用：026-225-9330
月～金 10:00～18:00
メール：kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp